

新たな高齢者医療制度

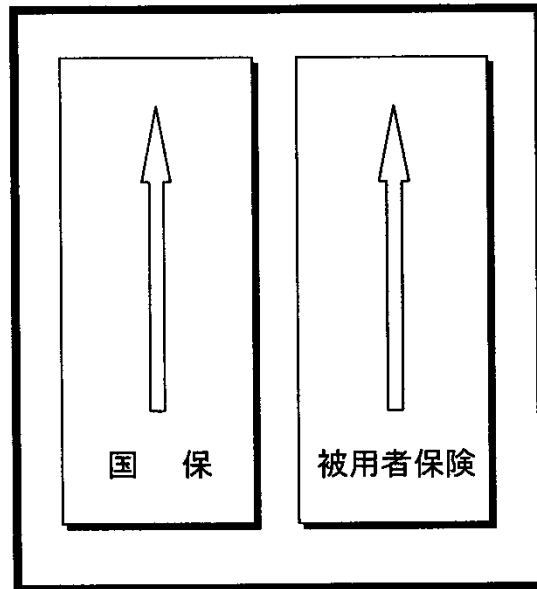
国民皆保険制度の創設

(被用者保険に加入していない国民は、年齢を問わず基本的に国保に強制適用)

老人保健制度 + 退職者医療制度の創設

新たな高齢者医療 制度の創設

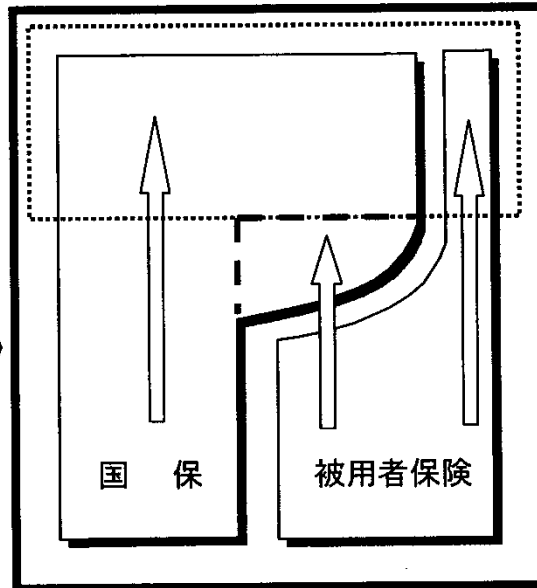
(国民皆保険制度)



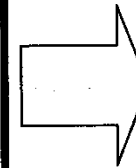
・高齢者医療費の増大
・高齢者の偏在化



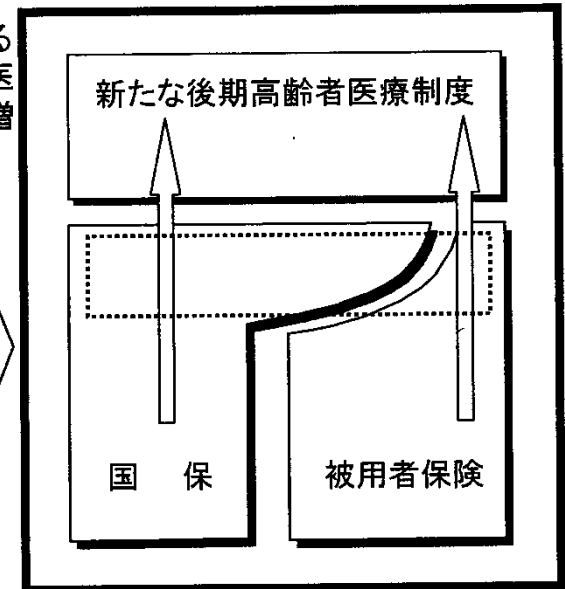
(国民皆保険制度)



さらなる
高齢者医療費の増大



(国民皆保険制度)

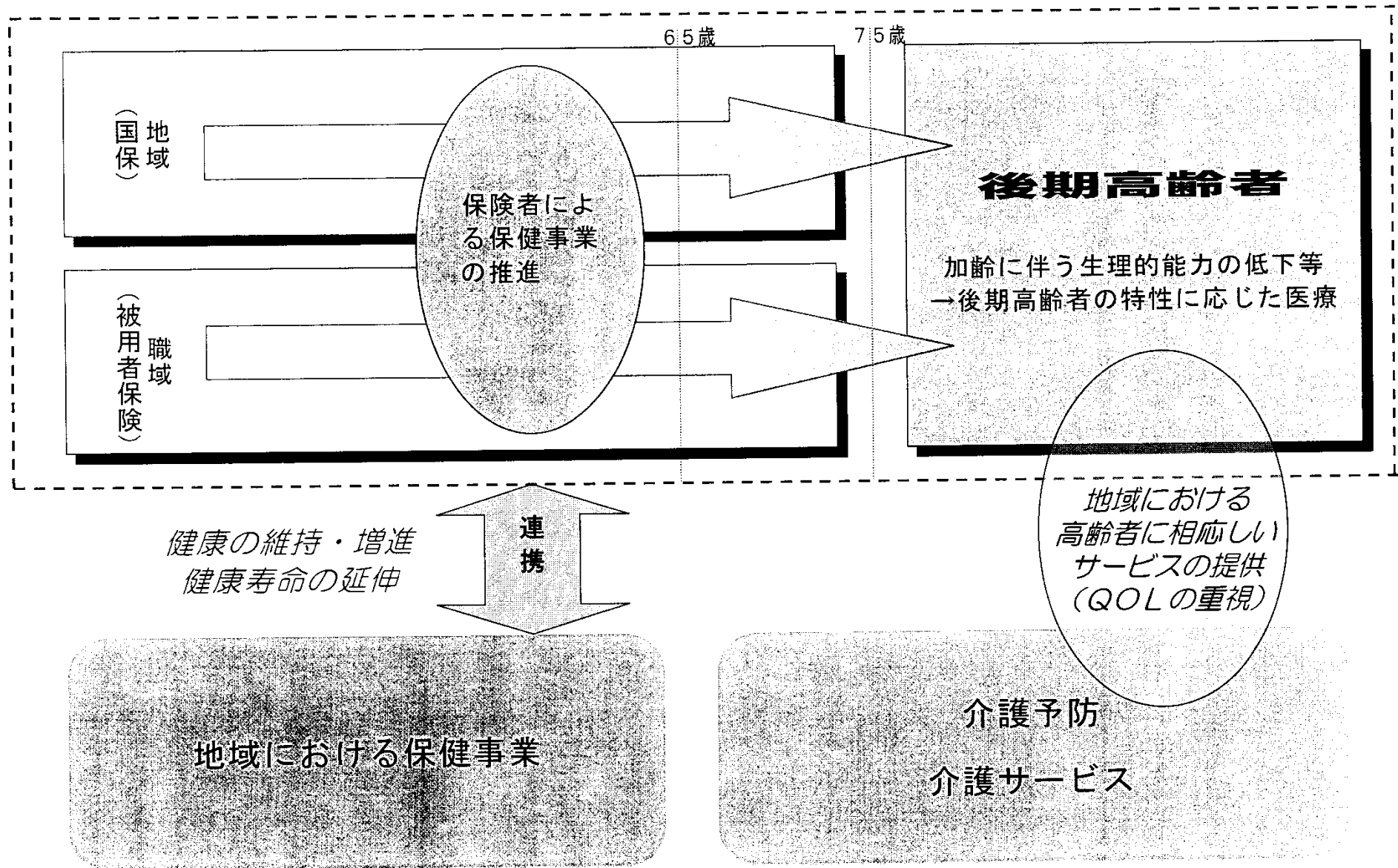


職域及び地域の「連帯」に基づき各保険者が成立し、個々の保険者の内部において「世代間の連帯」が行われる

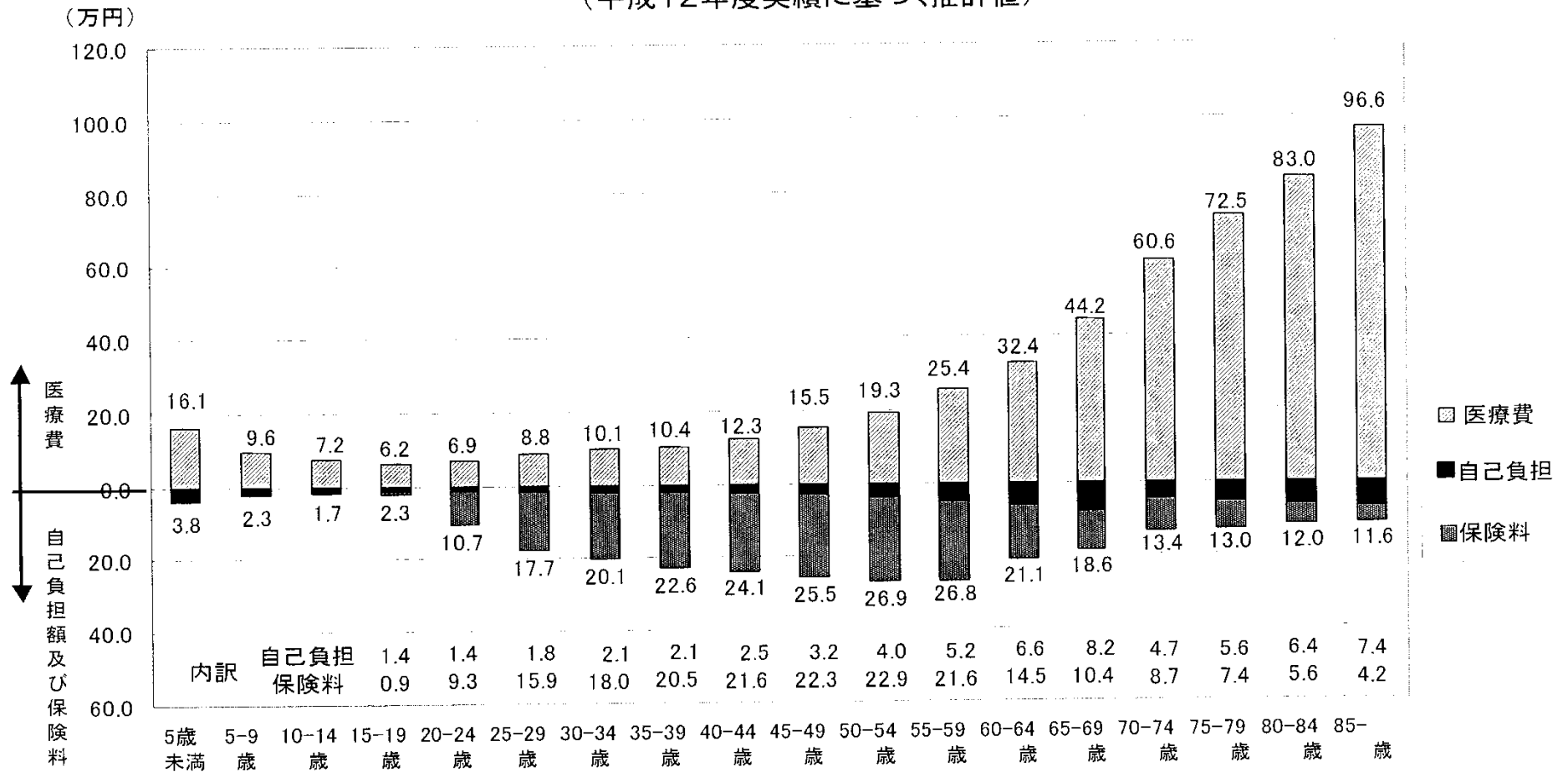
国民皆保険制度を堅持するため、「保険者の枠組みを超えた世代間の連帯」の仕組みを導入

「保険者の枠組みを超えた世代間の連帯」のさらなる明確化

若年期からの保健事業と高齢者医療



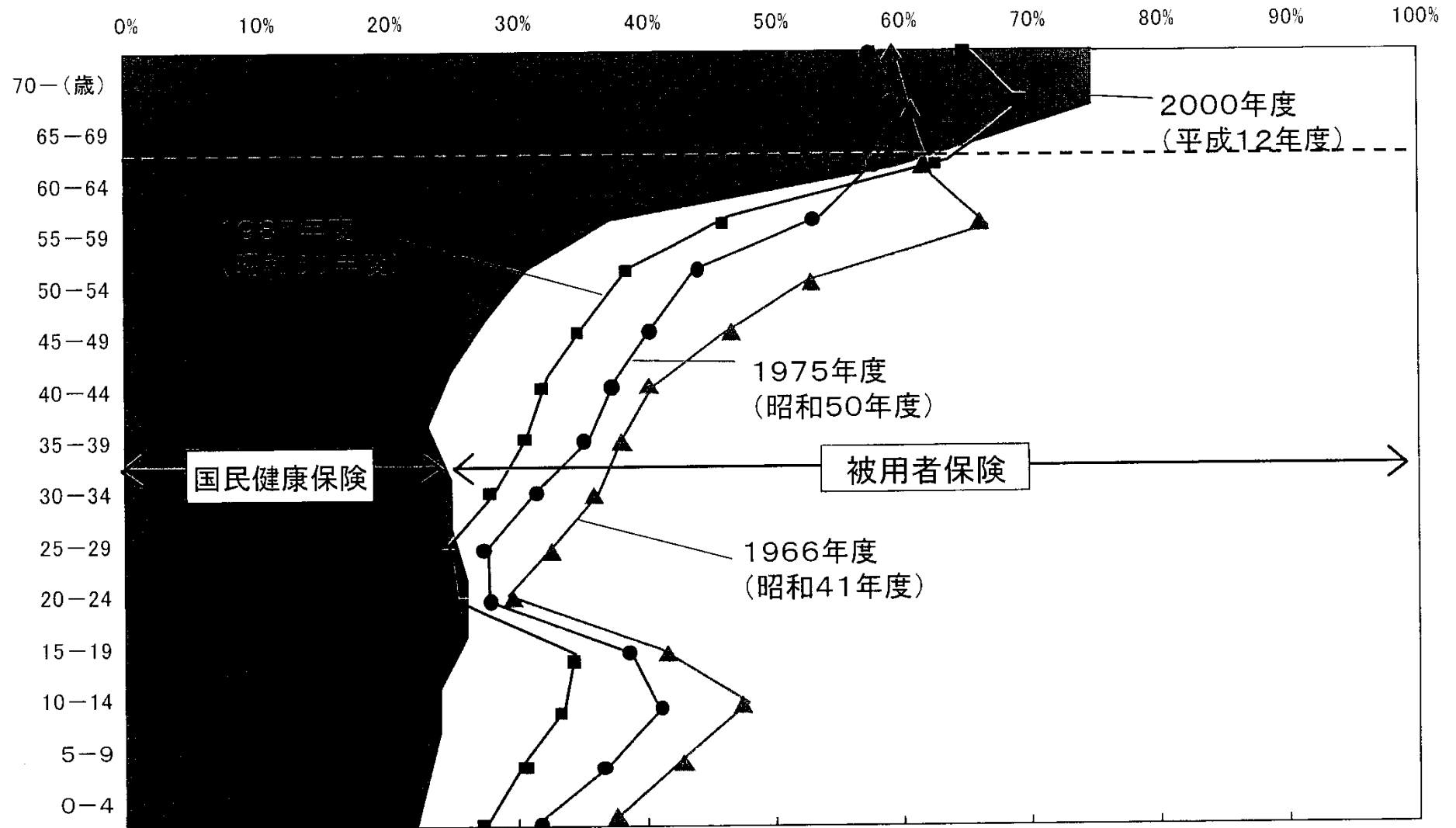
年齢階級別1人当たり医療費、自己負担額及び保険料の比較(年額)
(平成12年度実績に基づく推計値)



- (注) 1. 加入者1人当たり医療費と自己負担は、それぞれ加入者の年齢階級別医療費及び自己負担をその年齢階級の加入者数で割ったものである。
 2. 自己負担は、医療保険制度における自己負担である。
 3. 加入者1人当たり保険料は、被保険者(市町村国保は世帯主)の年齢階級別の保険料を、その年齢階級の加入者数で割ったものである。
 4. 端数処理の関係で、数字が合わないことがある。

資料:「健康保険被保険者実態調査(厚生労働省保険局)」、「国民健康保険実態調査(厚生労働省保険局)」、「医療給付受給者状況調査(社会保険庁)」等を用いて推計。

年齢階級別医療保険制度加入状況の変化



注1) 出典: 国民健康保険実態調査報告(厚生労働省保険局)

注2) 被用者保険加入者は総人口から国保加入者を差し引いて算出